

Let's Play Indiaca



みんなのスポーツ
インディアカ

かながわ

第13号

平成 23 (2011) 年 6 月 1 日

発行：神奈川県インディアカ協会
発行責任者：会長 長谷川 忠信
事務局：0467-82-0271

会長再任に当り

長谷川 忠信

この度、再度神奈川県インディアカ協会会長の任に当ることになりました。

1993年7月協会発足以来、初代会長牧田さん、梅本さん、津曲さん、湯山さん、加賀美さん各歴代会長のもと微力ながら支援してきました。インディアカは、レクリエーションとして出発したものです。あざやかな赤い羽根のついたインディアカボールを追い、いい汗をかき、いい笑顔をつりまき、明るい仲間を作ることが原点です。

年代を重ねるとともに、人が変わる、世界が変わる、考えが変わる・・・のですが、原点を大事にして、継続していけるとよいと思います。これまで会員の増減がありましたが、神奈川県インディアカ協会は、初心者や20年、30年続けている仲間がいて、ふた昔を迎えようとしています。継続は力です。

県内の横須賀インディアカ協会が、一般社団法人日本インディアカ協会創立30周年記念の席上、全国優良団体15団体とともに表彰を受けることのできたのも、20年続けてきたからです。(注 JIA会員100名以上)

仲間がいて、各地域の協会があって、神奈川県インディアカ協会が成り立っています。これからも今以上に県協会が発展していくには、どのようにしていくのがよいのか皆さんとともに知恵を出し合って進めていきたいと思っています。いかにして登録会員を増やしていくか、また日本インディアカ協会の指導者制度が発足したのでこれを審判制度とともに活かしていくのもその一つと思っています。

これからも皆さんとともにインディアカを楽しんでいきたいと思っています。

長谷川会長文部科学大臣表彰

長谷川会長の長年にわたるインディアカをはじめ、ソフトテニス・ユースホステル運動などの生涯スポーツ普及振



興活動の功績により、2010年10月『生涯スポーツ功労者』の表彰を文部科学大臣から受けました(同表彰は神奈川県から5名が表彰)。

ご本人からは、「いままでいろいろな分野の皆さんのご支援ご協力があって受賞できたと思っています。これからも元気でインディアカを続けていきます。」とお話をうかがっております。これからも益々のご活躍を期待いたします。

第23回全国スポーツ・レクリエーション祭 『スポレクとやま2010』報告

神奈川県代表 茅ヶ崎フレンズ

期日：平成22年10月16日(土)～18日(月)

会場：富山県南砺市福野体育館

選手団：【監督】蛭田道夫 【主将】早野英行

【選手】小崎邦子 伊藤享子 加藤久美 森元佐代
入村千晶 長井祐樹 坂本晃洋

☆きときとスポレク きてきて富山

富山県内15市町村にて29競技が行われる生涯スポーツの祭典に、今年度は茅ヶ崎から9名で参加してきました。

茅ヶ崎を8時15分に出発、東京から新幹線に乗り換えたところで、まずは“茅ヶ崎フレンズ”の健闘を祈って「結団式」、缶ビールで乾杯！(まだ10時前なのに…)。

12時45分に富山に降り立つと、駅前には歓迎ののぼりが立ち並び、開会式が行われる富岩運河環水公園まで、特産物や関連グッズを売るテントが続いていました。とても暖かな日で少し汗ばみながら会場につくと、澄み切った青空に広い運河を利用した公園はとて美しく、しばし荷物を置いて休息。キャッチフレーズの「きときと」とは「新鮮な、いきのいい」という意味だそうで、「元気いっぱいスポレク、ぜひ富山に来てね。」という感じでしょうか。

★熊に注意?! 華山温泉

公園からシャトルバスに乗り、約一時間半で宿舎の華山温泉に到着。南砺市郊外の坂を少し上ったところにあり、見晴らしのいい部屋に通して頂きました。荷物をほどきゆっくりしていると、ほどなく別会場で事前の代表者会議に参加して下さった監督、主将も戻られ、夕食となりました。

大広間に県ごとに設けられた席につき、北陸の珍味などに舌鼓を打っていると、埼玉県秩父の方から「せっかくだから自己紹介を…」とのご提案があり、順番にチーム紹介。お陰で夕食が終わる頃には「明日はお互い、精一杯頑張りましょう」と、すっかり同宿のよしみとなりました。

夕食後は一室に集まり、明日のスケジュールを確認、作戦会議(?)です。驚いたのは、「宿の辺りには熊が出るので注意」という代表者会議でのレクチャー内容です。

「熊と遭遇したら、後ずさりながら逃げる」などの注意事項を半信半疑で聞いたのですが、高台から見下ろす宿の周辺は長閑な田園風景が広がり、まさに日本の原風景。さもありませんと納得できました。



打合せを終えると、楽しみにしていた温泉タイムです。

沈丁花に似た白い花の香がかすかに香る露天風呂につかり、遠くに瞬く人家の灯と車のライトを眺めながら、いい湯だな♪気分を存分に満喫しました。

★大歓迎!

翌朝、シャトルバスで市内の福野体育館に向かい、15分ほどで会場につくとドンドンと勇ましい音が…? 越中夜高太鼓保存会の方による太鼓の歓迎で



した。入口は万雷の拍手と「ようこそ」「おはようございます」の声で埋まる花道。富山のキャラクター「キトキト君」も私達を歓迎してくれました。観客席後方には地元の小学生が書いてくれた各県ののぼりが立てられ、そこが指定席となっていました。

色とりどりのユニフォームに身を包んだ41都道府県42チーム(地元2チーム)がメインアリーナの両端に二手に分かれて整列すると、まずは歓迎アトラクション。福野小学校「気分はカリビアン」の皆さんによるサンバや、福野中学校吹奏楽部の演奏にしばし酔いしれました。そして、選手入場。吹奏楽の生演奏によって各県の紹介アナウンスされる中、中学生ボランティアの旗手を先頭に北海道から沖縄までの各県チームが入場しました。何十年ぶりかにした行進には少し緊張しましたが、特色のあるユニフォームや、特産品を手に行っているチームなど、趣向をこらした各県の様子にはすっかり魅せられました。続くJIA会長の挨拶や南砺市長、県インディアカ協会長の歓迎の言葉など、改めて全国規模で開催される大会に参加しているのだと実感しました。

★大感激

興奮の冷めやらぬ中、競技開始。でも、審判、記録員など進行はすべてスタッフが担当、私達は集中して試合に臨むことができました。何よりも感激したのは、スタッフのフォローです。会場入口で待機する数名の方は入場する選手全員と「頑張って」とハイタッチ、会場に入れば手の空いている方から応援の拍手、退場の際は「お疲れ様」の声かけを2日間に渡って必ずして下さったのです。この暖かな気持ちが選手にも伝わって、廊下ですれ違うチーム同士も同じように「頑張って!」「お疲れ様!」とハイタッチを交わすようになり、会場全体に一体感が生まれ、大会全体が盛り上がっていきました。

競技は女子、混合(男子2・女子2)、混合(男子1・女子3)の15点3セットマッチ×3試合で行います。初日は、福岡、愛媛、大阪との対戦。最初はなかなか息が合わず惜しいミスも目立ちましたが、白星を重ねるごとに調子を上げ、9セット中7セットを取り3戦全勝。結果は晩のレセプションで発表されるので、期待を胸に会場を後にしたのでした。



★歓迎レセプション

1日目の戦いを終えて、夜は大型ショッピングセンターに隣接する“ア・ミュージックホール”で、歓迎レセプションが催されました。

各県の代表者がバラバラになって円卓を囲み、地元の料理や酒を飲みながら歓談をし、途中では越中五箇山保存会の方による民謡や演舞「筑子(こきりこ)」の紹介がありました。最後は全員参加の大抽選大会です。品物の数も多く、皆が期待に胸を膨らませて大変盛り上がりました。しかし、我がチームはなかなか当たらず、品物が残り少なくなっても誰も呼ばれません。このまま終わるかと思っていた時に、漸くメンバーの名前が呼ばれほっとしました。

予選結果も発表され、茅ヶ崎フレンズは総合8位で、順位別決勝リーグ戦のBコート（7位～12位）に入れました。なかなかいい成績で、満足して宿に戻りました。

★加山雄三、桑田圭佑、野口聡一…全国友達の輪?!

サブアリーナでは対戦相手と顔合わせをします。

「古くは加山雄三、少し前はサザンの桑田圭佑、最近では宇宙飛行士の野口聡一を輩出した茅ヶ崎から来ました。」というチ

ーム紹介もすっかり板につき、お土産の交換も楽しみ（私達は名物「たこせんべい」を持参）で、富山までの道中や地元のお話を伺ったりしながら、他県の方々と交流を深めることができました。



★ドキドキの閉会式

2日目はコート別決勝なので上位3チームにはメダルが授与されます。競技進行は1日目と同じで、宮城、山形、和歌山と対戦。ここでメダルへの欲が出たのか（笑）、なかなか波に乗れず、1勝2敗で入賞を逃しました。残念！

閉会式は、コートごとに入賞チームの発表の他、生涯スポーツの祭典らしく選手最高齢の方が表彰されるなど、暖かい雰囲気の中で行われました。でもその間、私達はずっと気もそぞろ、なぜなら進行が遅れていて、帰りの電車に間に合わない可能性が多分にあったからです。たくさんの表彰が続く中、ついに途中退席をしてシャトルバス乗り場へ皆で猛ダッシュ！しかしすでに時遅し、到底間に合わないことが判明して一同がっかり。

でも、ここからが茅ヶ崎フレンズの底力！高岡駅に向かうバスの中で次の電車をリサーチ、駅到着と同時に新幹線の指定席券を買い直し、ドア二手に分かれて自由席を確保、駅では売切れていた駅弁を車内販売で購入し、飲み物も用意するという手際の良さ。出張経験が豊富なH氏と“鉄男”ことSさん、フットワークの軽いメンバーのお陰で、茅ヶ崎までゆっくりと座って帰ってこられたのでした。

最後になりましたが、“スポレクとやま 2010”への参加にあたり、県協会、茅ヶ崎協会より応援を頂きありがとうございました。来年は栃木県鹿沼市で行われるとのことです。神奈川県チームの健闘をお祈りいたしております。

第18回 神奈川県総合大会開催

平成22年11月23日（火）、茅ヶ崎市総合体育館において、神奈川県インディアカ総合大会が開催されました。一般男子6チーム（小田原2、横須賀1、茅ヶ崎3）、一般女子7チーム（小田原2、横須賀3、茅ヶ崎2）、一般混合5チーム（小田原3、茅ヶ崎2）、シニア女子4チーム（小田原1、横須賀1、茅ヶ崎1）、シニア混合12チーム（小田原4、横須賀2、茅ヶ崎5、鎌倉1）の合計34チームが参加。

今年度は、平成23年11月23日（水）（祝日；勤労感謝の日）に小田原アリーナで開催します。ふるってご参加ください。

【試合結果】

- 一般男子； ①リジック（小田原）
②三春シーガルス（横須賀）
③松浪IC（茅ヶ崎）
- 一般女子； ①Red Hanet'z（横須賀）
②バイオレット（横須賀）
③フレンドリー（茅ヶ崎）
- 一般混合； ①チェリーズ（茅ヶ崎）
②Ceciena（小田原）
③日立GST（小田原）
- シニア女子； ①バイオレット（横須賀）
②茅ヶ崎IC（茅ヶ崎）
③東海岸レッド（茅ヶ崎）
- シニア混合； ①マリン（横須賀）
②下曽我（小田原）
③チェリーズA（茅ヶ崎）

【神奈川県インディアカ協会 平成 23 年度】

役員名簿

平成 23・24 年度役員の変更を行いました。下記の役員にて運営して参りますので、御協力をお願いいたします。

役職	氏名	所属
顧問	湯山 臣	小田原
顧問	加賀美 長明	横浜
理事・会長	長谷川 忠信	横須賀
理事・副会長	川野 充郎	鎌倉
理事・副会長	角田 よう	小田原
理事長	間中 俊雄	小田原
副理事長	加藤 努	横須賀
副理事長	早野 英行	茅ヶ崎
事務局長	蛭田 道夫	茅ヶ崎
理事・会計	小崎 邦子	茅ヶ崎
理事・会計	森元 佐代	茅ヶ崎
理事・監事	戸田 千賀子	秦野
理事・監事	溜村 京子	秦野
理事	小泉 宏	小田原
理事	清家 耕治	小田原
理事	別府 静枝	小田原
理事	西村 しのぶ	小田原
理事	近藤 久男	秦野
理事	鈴木 好平	横須賀
理事	隈元 初江	横須賀
理事	輪湖 龍介	横須賀

神奈川県インディアカ協会 事業計画概要

- 4/02 ; 平成 23 年度総会
 5/14 ; 理事会 (第 1 回)
 6/11 ; 全日本ジャパントーナメント大会
 (東京都体育館)
 12 ; ジャパンフレンドシップ大会 (東京都体育館)
 7/02 ; 理事会 (第 2 回)
 9/10 ; 理事会 (第 3 回)
 9/11 ; 富士市大会 (神奈川県・静岡県親善)
 (富士市)
 9/24-25
 ; 全国レクリエーション大会 (滋賀県大津市)
 10/02 ; 第 34 回関東甲信越ブロック大会
 (新潟県長岡市)
 23 ; かながわスポレク大会
 (県立体育センター 藤沢市善行)
 11/5-7 ; 第 24 回全国スポ・レク祭 (栃木県鹿沼市)
 横須賀協会参加
 12 ; 理事会 (第 4 回)
 第 19 回県総合大会抽選会
 23 ; 第 19 回県総合大会 (小田原アリーナ)
- 平成 23 年
 1/14 ; 理事会 (第 5 回)
 3/10 ; 理事会 (第 6 回)
 県インディアカフェスティバルについて
 18 ; 2012 県インディアカフェスティバル
 (西湘地区体育センター 小田原市)

【編集後記】

3/11 に東日本大震災が起き、被災した岩手県・宮城県・福島県・茨城県など全国レクリエーション大会や全国スポレク祭などでお会いした方々もご無事であるか心配です。被災された方々のお見舞いを申し上げるとともに、早期の復興をお祈りいたします。

新年度を迎え、平成 23・24 年度の役員改選を行いました。新しい理事も 5 名迎え (昨年新たに加わりました 2 名を含みます)、来年の神奈川県インディアカ協会創立 20 周年へ向けて、インディアカの普及活動等続けていきますので、引き続きよろしくをお願いいたします。

神奈川県インディアカ協会広報担当